

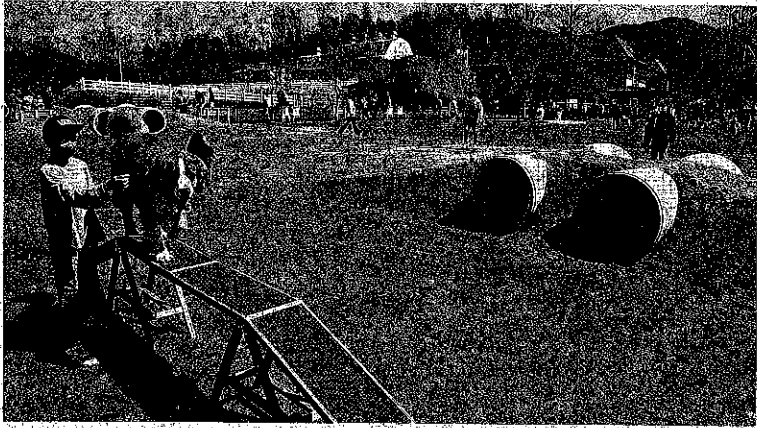
報道陣に「夢のある構想で誇らしく、評価している」と述べ、学部移転の影響を十分に補えるとの見解を示した。三日月知事は「国からの競争資金の獲得などで連携したい」として厚も構

想を後押しするとした。一方、仲谷総長は「県と市に交通問題に関するお願いをした」と説明。JR南草津駅周辺の渋滞の解消に向けた対応を求めたという。渋滞の影響でバスのB

区Cへの到着が大幅に遅れるケースが目立ち、キャンパスの魅力が損なわれるとの懸念を示した仲谷総長に対し、知事と橋川市長は早期の解決に取り組み考えを強調した。

学生以上1500円、4歳以上800円、犬1頭500円)だけで利用できる。開園は土曜祝日午前9時半〜午後5時、平日午前10時〜午後5時。水曜休園(4月11日までは無休)。問い合わせはブルーメの丘(0748・52・2611)。

ドッグラン 広さ3倍に ブルーメの丘 来月本格オープン



新設されたドッグランで愛犬を遊ばせる人たち(日野町で)

日野町西大路の滋賀農業公園ブルーメの丘のドッグランが従来の約3倍の広さになり、4月1日の本格オープンを前にプレオープンイベントがあった。

同園によると、年間6000〜7000頭、休日は多い時で2000頭が入園する人気ぶりという。園の東側にあった牛の放牧場を新たにドッグラン(約300

0平方メートル)として整備。小型犬(体重10kg未満)と、中・大型犬(同10kg以上)のエリアに二分する。フェンス内を自由に走らせることができ、トンネルやシーソー、輪くぐり、スロープなどの遊具も設置。休憩用のベンチやあずま屋のほか、出入り口近くに洗い場もある。入場ゲート近くにあったドッグラン(約1000平方メートル)の用途は決まっていないという。19日にあったプレオープンイベントに、バーニーズマウンテンドッグとゴールデンレトリバーのミックス犬「めい」と一緒に訪れた守山市の小学4年、十二里敏多君(10)は「いろいろな犬がいて一緒に走り回って楽しそうだった」と話した。ドッグランは入園料(中